

ゴ ク ロー サン
5 9 6 3 **ハート通信**

VOL. 48

竹原運輸株式会社

発行日 平成 24 年 7 月 15 日

★事務所スタッフからの一言



皆様、いつも竹原運輸をご愛顧いただきましてありがとうございます。日頃は大変お世話になりありがとうございます。

最近のマイブームは、「美意識」です。
日頃の自分の行動や発言が、「美しいか？」

私なりにこの「美しい」を解釈しますと、**創造的で、バランスがよく、役に立ち、効率がよくて、誠実且つ正直で、共感的で、健康で、自分らしさを失わないこと。**

成功している人や、身近ですごく儲かっている人を見ると、その人は「美しいか？」
そんな視点で見ると、また新たな発見があると感じます。

私なりの今の思いは、体の姿勢と物事に取り組む姿勢がよくて、いつも笑顔で、いっしょにいる人をハッピーにしてしまう、そんな人になりたいと思っています。

殺伐とした競争社会だけど、ビジネスに「美意識」を取り戻したい。そんな会社があってもいいのではないのでしょうか？

竹原和行

「運転席の乱れは、心の乱れ」

と言うことで、先月より弊社の安全小委員会のメンバーが中心となって、全車両の運転席のチェックを実施しています。

点検項目

- 整理・整頓されているか
- 清潔か
- ダッシュボード、メーターパネル、ガラス等に汚れがないか
- 無線機の電気配線等が適切に処理されているか

以上の項目を乗務員立会いのもと安全委員が点検、評価を行いました。

中には不必要な物が乗っていたり、無線機の配線が適切に処理されていなく、車両火災に繋がる恐れ有りの車両も見受けられました。

不安定な精神状態が事故の原因になります。常に心に余裕を持って、危険要因をいち早く察知し、その場に応じた的確な状況判断が如何に出来るかが事故防止では大切なことです。

その為にも運転席は常に整理・整頓・清潔されていなければなりません。

社長 竹原正和



今日は本当に何もせず座っているだけでも暑いなあ・・・と思っていたら、事務所のエアコンが壊れていて、それに気付いた途端に一気に汗が噴出してきましたが、今年は例年になく猛暑となっているようで、皆様お元気でしょうか？ いつも有難うございます。

今回のハート通信は、先日仕事を通して感じたことを紹介いたします。

『お願いします』『お願いします』『お願いします』・・・次から次へとトラックの荷台まで一人ずつ荷物を持って来てくれ、積み終わると全員が整列して『宜しくお願いします』と一礼し見送って頂き、荷卸し場所に到着すると『有難うございました』『有難うございました』『有難うございました』と次々と荷物を取りに来てくれ、荷卸しが完了すると全員整列して『今日は有難うございました』と深々と頭を下げ御礼を言って頂き作業が完了します。

これは、引越部門において新規で始めさせて頂いた県内の中学校、高校の吹奏楽部の楽器の配送で、各学校から積み込み、演奏会場まで配送し、終了したらまた学校へ楽器を戻すというものです。とても気持ちの良い挨拶、きびきびした行動、最後の御礼までとてもすばらしく、なんてすごい学校なんだろうと感動しました。その後もいくつかの学校の楽器も配送させて頂いたのですが、どの学校でも同じような礼儀正しい規律のある学校ばかりで、吹奏楽は文化系ではなく体育会系なんだと確信しました。配送は安全・迅速・丁寧はお客様や荷物に関係なく配送の基本ですが、このような挨拶や御礼を頂くことにより私たちも更にプラスαのサービスが言葉や行動に自然に出てきますし、大袈裟かもしれませんが、この仕事をさせて頂いて良かったなと感じました。私たちスタッフも吹奏楽部のみなさんに負けないよう明るく元気な挨拶と感謝の気持ちを忘れずに仕事に取り組んで行かなければと痛感し実践していきたいと思います。以上早くエアコンの修理に来てくれないかなあ！

大橋 哲夫

《安全性優良事業所（Gマーク）羽咋営業》

当社の羽咋営業所は、平成19年に安全性優良事業所（Gマーク）を取得し、平成21年に第1回目の更新認定を受け、さらに2度目の更新の申請手続きを今月完了致しました。

このように更新手続きの申請が長年にわたり出来ることは、これまで地道に実施して来た安全に対する取組に結実であり、営業所の安全の“証”だと思っております。これまで地道に積み重ねて来た安全対策の取組があったからだと思っております。

石川県トラック協会が主催するSDラリーコンテスト（100日間無事故、無違反コンクール）に於いても3年連続優秀賞を受賞の実績もあり、又新たに7月2日から始まったSDラリーコンテスト100日間の無事故無違反コンクールに挑戦中であります。

このように安全面だけでなく環境面に於いても努力を続け、石川県が公募したエコドライブ推進事業所に早々と認定を受け、その後優れた取組を実践しているとのことで誉れある石川県知事賞をトラック事業者では当社のみが受賞することが出来ました。

すでに御承知かと思いますが、当社の車両には運転席を正面から見て右側にはグリーン経営認証のステッカー、左側にはGマークのステッカーを貼付して走行しております。乗務員は、Gマーク、グリーン認証のトラックに乗務していることで「模範的なドライバー」であるという自覚が個々の乗務員に芽生え、安全に対する意識がより一層高くなり、輸送品質の向上にもつながっております。

当社営業所のドライバーは、全員が運転キャリアも長く、運転技能、作業面に於いても実務経験の豊富なプロドライバーの集団でもあります。

営業所の安全面で大きな柱となっているのが、毎月1回必ず開催する金沢、羽咋営業所の合同ミーティング（安全会議）であります。この場は、安全対策や環境面に関する細かい伝達が行われ、直近の作業面の変更事項（ガス輸送のため作業手順の変更が発生する）や道路状況、荷降場に変更等細かく打合せを行い、お互いのコミュニケーションがしっかりとされ、すでに定着をして来ております。この場では、皆が納得するまで活発に意見や質疑を交わします。会議で決めた事が確実に実務に反映させているかどうか最低限に見極めを実施して、皆で「ここはこうした方がより早く確実ですよ」と意見を出し合いさらなる改善を追及して行きます。

環境面に於いては、安全と環境との取組は表裏一体で共通の対策であると考え、一層の環境面（省エネ）でも力を注いでいます。一日の業務が終了すると必ず雨の日、風の日、雪の日問わずに車両を“手”で洗います。車を大切に取扱うことが大切なお客様の荷物を輸送するものであり、一日自分の“命”を預ける大切なものですから。物を大切に取扱うということは、自然と仕事面にも表れて来ます。日課として洗車が完了すると次に始まるのが今日の走行記録、給油量、毎日の燃費の記入を行います。今日の燃料はどうだったか、一喜一憂して今日一日の走行を前日と比較し、悪かったところは反省し、明日への改善に続けて行く日々の連続です。

これからも安全面、環境面に配慮した輸送の品質の向上をお客様に提供出来る営業所にしたいと乗務員が頑張っている羽咋営業所です。

橋本 勝

《我が社のコミュニケーション》

運送業務の仕事は、一步外に出してしまうと会社の管理体制から離れてしまい、乗務員一人にすべてを任せてしまうという業務体系であります。輸送現場に出たからの乗務員の自主性が求められて来るわけです。〈乗務員全員の「共通した自主性の意識」が求められて来るわけです。〉

当社がいつも教えている共通の意識とは、「安全第一に徹して、大切な家族を守り、お客様からお預かりした大切な商品を確実にお届けする」という固い意志であります。自分の家族、仲間の家族にも絶対に悲しい思いをさせない、そういう思いやりや取組が自分自身の安全につながって行くからです。

「安全」は誰もが保証してもらえるものではありません。自ら作り上げそして進んで自分の同僚達に提供（教え）してあげなければならないものと思います。公私を問わずどんな悩みでも率直に打ち明けられるような雰囲気を作り上げるよう心掛けを行っています。問題や悩みを抱かえたままで仕事をしても、自分も苦しいし仲間（同僚）に対しても迷惑を掛けることになるし「安全」もついて来ません。

誰でも働きがいを感じながら楽しく仕事はしたいものなのです。安全は、一番大切なことではありますが、それだけに振り回されてしまうと視野も狭くなってしまいますし、逆に仕事や家族にも悪い影響を及ぼしてしまうと思います。同じ環境の中で一緒になって問題の解決に挑む仲間(同僚、上司)の存在が心の支えとなるのだと思うからです。

仲間同士のコミュニケーションと連帯感がなくては高い目標の「安全第一」には向かうことが出来ないと考えます。そういう意味で垣根をなくした全社的なコミュニケーションが必要となって来る訳です。自分の力だけではどうにもならなくなった時、結局助けてくれるのが仲間（同僚、上司）しかないのです。

仲間同士のコミュニケーションや結束力は、乗務員、個人にとっても経営の面から見ても必要になって来ると思います。一人の乗務員が起こした問題が会社全体に大きく影響して来るからです。

「一人たりとも絶対に孤独にさせない」が我が社の乗務員教育の鉄則としています。当社も高齢の乗務員が増えて来ました。働きやすい環境作りと同時に若い人が自ら成長の出来る仕組みをどんどん作り上げて行くことが、今一番我が社に求められている課題かと思い、今後も一層努力を傾注して行きたいと考えております。

斎藤 洋一

毎日暑い日が続きますが、ご自身も愛車もメンテナンスは万全でしょうか？

これから益々暑い日が続きますが、車両のバッテリートラブル、冷却水の不足によるオーバーヒート等、夏期に発生しやすい車両故障で他車に大変な迷惑をかけてしまうことがあります。こまめに車両の点検を実施して下さい。

また、車中の温度が上昇しますので、ライター等の危険物、可燃物は車中に置きっぱなしにしないよう注意しなければなりません。

又、CO₂削減を実施するために、電気等のエネルギー使用量を把握、管理し、地球温暖化防止はもとより経費削減にもつなげて頂き、地球とお財布にやさしい環境作りで今夏も元気に過ごしましょう。

整備担当 吉川 文雄



人生最大の体重になっております。・・・あれよあれよと20kgほど。。太ってしまいました。私、身長は180cmですが、学生時代は55kgほどで世間でいう「細い人」でした。しかし社会人になってから好きなものを好きな時間にほしだけ食べたんでしょうね。「大きい人」になってしまいました。数年前には60kg台に戻したのですが、現在では元の体重も超えてしまいました。運動不足と夜の食事、たばこをやめたのも原因でしょうか・・・？若い頃は異性との相性や性格を血液型で判断して気にしていた記憶がありますが、最近では血糖値や血中コレステロールばかりが気になって血液型なんてどうでもよくなってしまいました。(笑)

先日より人生初のダイエットに挑戦しております。・・・と言っても夕食とお風呂の順番を変えたり少し歩いたり・・・と他人様から見れば「・・・」な感じかもしれません。近所を散歩していると公園に鉄棒がありました。何十年ぶりでしょう・・・「それっ！」思いっきり地面を蹴って逆上がりしました。「えっ？」(汗)できません・・・。あれ？おっかしいなあ「そりゃっ！」な、なんと逆上がりができなくなってる。(泣)

私がダイエットを始めた第一の原因をご紹介いたしました。今夏の目標です。逆上がりを成功させて鉄棒の上から入道雲を眺めたい。43歳にして鉄棒に向う。素敵な夏になりそうです。

(余談ですが、鉄棒したときブランコにも乗りました。船酔いみたいになって夕食とれませんでした。ダイエットに効果的かも)

池上 則和



いつもお世話になりありがとうございます

季節は夏に変わり一年の半分を経過しました。つい最近まで、花粉症やインフルエンザの話題が身の回りに溢れていましたが、気がつけば台風や熱中症の話題に変わっていました。

季節とともに話題が変わっていくのはごく自然な事でしょうが、昨年自分なりに経験したことを忘れてただ繰り返してしまっていないか、またそうならないように1ミリでも言葉1つでも成長したいと切に考えてしまいます。

子供達に夏休みがくれば先人の知恵をお借りして身の回りにいる人や、何かしらご縁ある方々に安全運転を呼び掛けずにはいられません。何の工夫も進歩もないのかもしれませんが、繰り返せば繰り返すほど自分の安全意識が向上していくのを実感できています。

ニュースでは、悲惨な事故や事件が報道されていますが、身近なところから危険を遠ざける方法を考えて、話したり聞いたり共有して安心と幸せ大きくしたいものです。

辻川 伸吾

車の進化

最近、ハイブリット車や電気自動車等どんどん進化しています。進化に伴って自動車は、コンピューター化が進み修理の方も故障箇所の発見が容易になって来ています。

最近では、さらに進化が進み運転中の動作もコンピューターの方で分かるようになって来ています。例えば事故が起きた場合、事故の前にアクセルを踏んでいたのかブレーキを踏んでいたのか？ハンドルはどうなっていたか？スピードがどれくらいでいたのか等分かるようになって来ています。さらに進化するとボタン1つで運転が出来るようになる時代が来るかもしれません。

自動車の進化に伴って修理の方も進化が進んでおり、整備士の方も常に成長していく必要があります。修理も壊れている物を直すというベースの部分は、40年前も20年前も今も変わりませんがそこまでのプロセスは日々変化しています。

車だけに限らず、時代の変化のスピードはかなり速いものです。少し前はグッドイヤーと言われ1年で7年分の成長をしているのが、今はマウスイヤー20年分の成長、変化がたった1年で起きています。その時代の変化についていくため、日々成長して行くことが必要な事かもしれません。今日よりも明日、明日よりも明後日。1日1つの変化でも365日で365個変化出来る。頑張っていきたいと思っています。

谷口 学

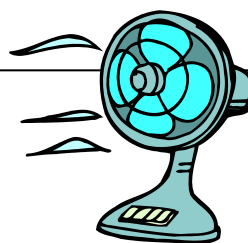


早、2カ月が過ぎハート通信の原稿を書く月になっております。皆様にこの通信が届く頃には夏本番といったところだと思います。

我が家では大学生が夏休みということで1週間（長かったな）帰省しておりましたが、普段は厳しい環境の中で過ごしているためか、大変羽を伸ばし遊び放題でした。お風呂に入るために帰ってくるぐらいで家にはほとんどおりませんでした。その上、主人の通勤車（主人は電車で会社へ）を乗り回して、駐禁までしてくる始末で……（内心主人と早く部活が始まればいいのにと感じておりました……）

嵐のような1週間も過ぎ、また普段の生活（リズム）が始まりました。暑い夏に向けて体調をしっかりと整え、夏バテしないように頑張ります。今年は、我が家も節電対策のため扇風機を購入しました。上手にエアコン、扇風機とうちわを併用しながら暑い夏を乗り切りたいと思っています。

吉川 佳代



次回お楽しみに……